

## 単元名 季節の言葉3

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすることができる。  
 (2) 経験したことや想像したことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にすることができる。  
 (3) 語彙を豊かにし、行事の楽しさを伝える手紙を書こうとする。

## 標準的な展開例

04010207\_001

【教材名】秋の楽しみ (下 P. 34～P. 35)

【準備等】国語辞典，百科事典，俳句・短歌集，俳句歳時記，手紙の用紙

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 挿絵を見たり，短歌を読んだりして，秋の自然の様子や行事を表す言葉を考える。          ★秋の行事や様子を表す言葉を考えよう。          ○教科書の挿絵や短歌から，秋の言葉を探す。</p> <p>○自分の地域に伝わる行事を表す言葉がないか話し合う。          ○短歌を読み，「から紅に水くる」等，秋の風景を表す言葉からその様子を豊かに想像する。</p> <p>2 好きな秋の行事の楽しさを知らせる手紙を書く。          ★秋の行事の楽しさを知らせる手紙を書こう。          ○秋の言葉を使って，秋の行事の楽しさを知らせる手紙を書く。</p> <p>○書いた手紙文を紹介し合う。</p>	<p>・分からない言葉は，国語辞典，百科事典，俳句集，俳句歳時記を使って調べるとよい。          【評】季節を感じる行事や言葉を見付ける活動を通して，語彙を豊かにする「知識・技能」を評価する。</p> <p>・日付や宛名等，手紙の書き方を確認する。          【評】秋に関する言葉を使って手紙を書く活動を通して，「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。          ・秋の語句を使って工夫しているところについて感想を伝え合うとよい。          【評】手紙文を紹介し合う活動を通して，語彙を豊かにする「知識・技能」を評価する。</p>

【 備 考 】